

新入生代表あいさつ（学部生）

春の日差しが心地よく、吹く風も暖かく感じられる季節となりました。

私たち新入生一同は本日、晴れて埼玉県立大学の一員となることが出来ました。入学式は残念ながら中止となってしまいましたが、憧れの埼玉県立大学に入学し、これから仲間と共に学んでいくことへの期待で満ち溢れています。

さて、今日の日本では高齢化が進み、人口の多い団塊の世代が75歳以上になる2025年問題が5年後に迫っています。2025年には医療や介護のニーズが急増することが見込まれるため、医療は入院中心から在宅へ、介護は自立支援の取り組みに力が注がれています。そうした中で患者や被介護者が快適に生活するためには、保健医療従事者の連携による情報共有、一人ひとりのニーズに沿った対応を考え行動することが欠かせません。4年後、私たちがその状況下で活躍していくために、私たち新入生一同は、埼玉県立大学で仲間と積極的にコミュニケーションをとり情報共有をするとともに、患者一人ひとりを知るということを体得するため精進していく所存です。

また、いつでも患者や被介護者の目線に立って物事を考えることの出来る人間になるために、日頃から周囲をみて行動していきます。そのためには埼玉県立大学の基本理念である、「陶冶」「進取」「創発」の言葉を常に忘れることなく、自らの力を練り上げていくために日々学んでいきます。

諸先生方、先輩方には、どうぞ温かい御指導と御鞭撻の程、よろしくお願い致します。

私たち新入生一同は、多くの方に支えて頂きながら勉学に打ち込むことの出来る環境に感謝し、未来で活躍できる保健医療従事者になるために仲間と努力し続けることをここに誓い、入学の言葉といたします。

保健医療福祉学部

新入生代表 看護学科 谷田 千春